

2025年3月26日

第43回

厚木伊勢原ケーブルネットワーク(株) 放送番組審議会

<議事録>

1. 日時 2025年3月26日(水) 午後1時30分～午後3時

2. 場所 厚木アクストメインタワー 5階 B会議室

3. 出席者

[放送番組審議会委員]

(敬称略 アイエィ順)

大野 徳一 厚木市企画部 部長

(代理出席 山口勝 広報シティプロモーション係長)

神崎 良一 元市立小学校長

北村 正敏 (株)スタジオ246 代表取締役社長

小島 富司 あつぎ飯山野良の芸術美術館館長

齊藤 健一 元厚木ガーデンシティビル(株) 代表取締役社長

榊原 勇城 厚木市文化協会 顧問

西迫 哲 社会福祉法人神奈川やすらぎ会 理事長

[厚木伊勢原ケーブルネットワーク(株)]

村井 匡 代表取締役社長

田辺 厚 放送制作部 部長

柴田 隆 放送制作部 放送制作課 課長

4. 議事

(1) 厚木伊勢原ケーブルネットワーク(株) 挨拶

(2) 審議員の紹介

(3) 放送番組に関する審議

1. 今年度のレギュラー放送番組について(2024年4月～2025年3月)事務局より報告

自主番組は「こちらワクワク情報局」、「神奈中バスで移動中ハイパー!」、「まりえさんしずよ社長がお出かけですよ!」、「あつぎ人物辞典」をレギュラーで放送した。

厚木市広報番組「あつぎ愛テレビ」を委託を受け制作放送を継続。

(あつぎ人物辞典はMCが7月に病気で亡くなったため9月から休止中)

2. 「こちらワクワク情報局 3月19日号」を視聴し意見交換

委員からの意見

・お店再発見を続けているのが良い。

- ・テンポがよく見やすい。
- ・コーナーのＢＧＭが少し古い感じがする。
- ・番組を観る動機付けには地域性を充実することが重要。
- ・映像が残るといことがこの町にとっての財産だと思う。
- ・厚木の人物、食べ物、まつり、昔話、歴史文化、地域の魅力を伝えてほしい。
- ・ニュースの件数が最近少なく感じる。
- ・視聴者の年代層が気になる、ターゲットを定めることも大切。
- ・ＱＲコードなどで情報が深掘りできるようにすると思う。
- ・犯罪情報は件数だけでなく、防犯につながる情報も放送するとよい。
- ・地域の魅力を伝えるのが使命だと思う。
- ・番組ガイドはあまり見ないのでもっといろいろとＰＲすると思う。
- ・みんなが町を話題にするようになれば、番組自体ももっと盛り上がる。

３．今年度の特別番組について事務局より報告

８月に「鮎まつり大花火大会」、１１月「あつぎ国際大道芸」を生放送

２月に「ＴＯＫＡＩグループ大感謝祭」生中継のほか、発表会などを収録放送。

４．来年度の放送番組について（２０２５年４月～）事務局より報告

今のＴＶにはＥＰＧ（電子番組表）の機能があるので、毎月発行していたチャンネルガイドを廃止することにした。（４月から）

詳しい番組情報はＨＰなどを通じて発信する。

現在放送中の自主制作レギュラー番組は継続して放送する。

他社制作番組は随時入れ替えていく。

５．その他委員からの意見

- ・ＴＶを見る時間が減っている。
- ・こちらワクワク放送局の放送時間を１週間すべて固定したらいい。
- ・ケーブルテレビには地域の歴史、文化を残してほしい。
- ・高校野球を続けてほしい。
- ・番組は予約して自分が見られる時間に見ている。
- ・過去に撮影した映像を使った番組を見たい。
- ・「あつぎっ子通信」「あつぎ人物辞典」を再開して欲しい。
- ・地域のクラブ活動の紹介、ゴルフ大会などを見たい。

などの意見がありました。

（６）厚木伊勢原ケーブルネットワークより謝辞

以上